

ほうな通信



令和 元年 5 月 NO. 2 理事長 佐藤 工

風薫る5月となりましたが、皆様には天候同様ご清祥なる日々をお送りのことと思います。 子ども達が楽しみにしていたゴールデンウィークもあっという間に終わり、楽しい思い出がたくさん出来たのではないでしょうか。今月は、運動会が予定されている学校もありますし、新学期からの緊張が緩む時期でもあります。疲れがたまって体調も崩しやすくなっていますので、子ども達の様子をみながら無理せず、睡眠もたっぷりとって身体を休めましょう。又、汗をかく機会も増えてきますので、汗拭きタオルや着替えの準備などもお願いします。

「ほっぷ」の新規事業の造成工事が始まりました。工事車両の出入りがありますので、来所の際には充分に気をつけて下さい。

◎活動の様子

























モーランドや体育館、鯉のぼりを見ながらの散歩など、子ども達の笑顔が素敵です! 5月は爽やかな季節なので、外に出かける機会も増えると思います。

ホームページにもたくさんの写真が掲載されていますので、ぜひご覧になって下さい。

クッキング 5月25日(土) に変更になります



特定非営利活動法人 セミナ~レ「ほっぷ」

住所: 気仙沼市本吉町登米沢24番地1

TEL:0226-25-7710 FAX:0226-25-7764

mail:seminare@iaa.itkeeper.ne.jp

HP:seminare-kesennuma.or.jp

「評価結果の取りまとめ」から・・シリーズ第2回

昨年10月のアンケート調査「放課後等デイサービス評価」について、当事業所入口の掲示板とホームページ(seminare-kesennuma. or. Jp)に掲載しておりますが、前回から「ほっぷ通信」でも概要や事業所の取り組み等に関して部分的に取り上げてお知らせすることにしています。 今回は、シリーズ第2回目となります。

項目3. 適切な支援の提供について

(人)

7,500,200,000,000,000,000,000,000,000,000					
			判断		
	調査項目	はい	不可	いいえ	事業所の取り組み等
			能		
4	子どもと保護者のニーズや	1 6	4		支援面(④・⑤)では、支援計画に基
	課題が客観的に分析された				づく支援と保護者面談等による情報も
	上で、放課後等デイサービ				活用しながらサービスを展開すると共
	ス計画が作成されている。				に季節を意識した行事や運動活動を行
⑤	活動プログラムが固定化し	1 2	8	1	うようにしています。
	ないよう工夫されている。				交流活動の面(⑥)は、事業所内にお
9	放課後児童クラブや児童館	7	10	4	ける利用者間の交流や季節の行事等で
	との交流や障害のない子ど				高校生のボランティア、地域の方々と
	もと活動する機会がある。				の交流機会は有りますが、放課後児童
					クラブや児童館との直接交流はありま
					せん。今後皆様のご意見等を参考にさ
					せて頂いた上で判断したいと考えてい
					ます。
					なお、引続きご意見を頂戴しながらよ
					り良い支援体制づくりに努めて参りま
					す。

◎新規採用職員の紹介

4月15日から「ほっぷ」に新しい仲間が増えました。これまでの職員同様に宜しくお願い致します。



菅原 明美さん

「菅原 明美」さんから一言

ドキドキ、ワクワク、皆と一緒に楽しくやっていきたいと思います。

いたらない私ですが、どうぞよろしくお願いします。

